自然環境論Ⅰ（教職）

科目ナンバリング　ESS-201
選択　　2単位

永井　リサ

1. 授業の概要（ねらい）

この「自然環境論Ⅰ」では、日本やアジア地域における「世界自然遺産」を取り上げ、各地域における自然資源劣化状況や絶滅に瀕する野生動物に関する話題を通じて、環境問題への理解を深めます。

2. 授業の到達目標

「世界自然遺産」と「環境保護」の関係について、多角度から考えていきます。

3. 成績評価の方法および基準

平常点（30%）、課題提出（20%）、最終期末試験（50%）として、総合的に評価します。講義中に参考文献や準備学習の課題等についても指示します。また、出席を重視します。

4. 教科書・参考文献

参考文献
NPO法人世界遺産アカデミー　世界遺産大事典（上・下）　マイナビ出版

5. 準備学修の内容

講義中に指示する参考文献、配布するプリント等をよく読むこと。

6. その他履修上の注意事項

出席率や課題提出度を重視します。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション
【第2回】　世界遺産について①
【第3回】　世界遺産について②
【第4回】　世界遺産について③
【第5回】　世界遺産について④
【第6回】　世界自然遺産について①
【第7回】　世界自然遺産について②
【第8回】　中間まとめと中間総括
【第9回】　世界自然遺産(知床)①
【第10回】　世界自然遺産(白神山地)②
【第11回】　世界自然遺産(小笠原諸島)③
【第12回】　世界自然遺産（屋久島）④
【第13回】　世界自然遺産暫定リスト（西表島）
【第14回】　日本の世界自然遺産における問題点について
【第15回】　総括・まとめ